



宇都宮市環境学習センター

環境学習講座
〔令和元年度後期〕

新規募集！

環境大学

「食品廃棄物と環境」

11月にスタートする講義と見学の全5回講座



日本の食品廃棄物は年間2,759万トンで、そのうち、本来は食べられるのに廃棄されている食品ロスが年間646万トンにも及びますが、その約半分は家庭から排出されています。



一方、世界の食糧援助量は320万トンで、日本の食品ロスの方が2倍以上も多い状況にあります。



さらに、日本の食糧自給率は38%程度であり、先進国の中では最も低くなっています。



そこで、今回の環境大学では食品廃棄物に焦点をあて、世界、日本、本市の食品廃棄物の現状と課題、食糧自給率の現状と課題、身近にできる食品ロス削減の取り組み等について学び考え、実践に繋がります。

また、現在本市で建設中の最新鋭の最終処分場と清掃工場を見学するなど、本市のごみ処理の将来についても学びます。

募集要領

- 募集：一般の方、参加希望回をはがきに記載してください。
ただし、施設見学会だけの申込みはご遠慮ください。
- 締切：10月20日(日)申込み多数の場合、抽選になります。
- 募集人員：講義80名(第1・3・4・5回)、見学40名(第2回)
- 参加費：無料。ただし、見学会(第2回)は昼食代が必要。
- 申込：往復はがきに①講座名 ②住所 ③氏名 ④電話番号
⑤参加人数(2人まで)を記入し裏面「環境学習センター」へ

裏面もご覧ください



プログラム内容

回	内 容	日時と場所
1	開講講義 <u>世界と日本のごみ処理の現状と課題</u> ～ 食品廃棄物を中心に ～ (宇都宮大学国際学部 准教授 高橋 若菜氏)	11月23日(土) 10:00～12:00 環境学習センター (管理棟大会議室)
2	見学 <u>施設見学</u> ①午前 第2エコパーク(屋根付最終処分場) ②昼食 道の駅「ろまんちっく村」 ③午後 新北清掃センター(ごみ発電3,500kw) ※上記2施設は建設中で、令和2年度稼働予定です。	12月4日(水) 9:00～16:00 環境学習センター発着 (昼食は自費負担)
3	講義 <u>日本の食糧自給率の現状と課題</u> ～ 日本の食糧自給率と食生活の変化 ～ (宇都宮大学農学部 教授 秋山 満氏)	12月21日(土) 10:00～12:00 環境学習センター (管理棟大会議室)
4	講義 <u>食品ロスを削減するためには</u> ～ 身近にできる食品ロス削減の取り組み ～ (宇都宮文星短期大学 教授 湯澤 敏子氏)	2月15日(土) 10:00～12:00 環境学習センター (管理棟大会議室)
5	最終講義 <u>これまでのごみ処理とこれから</u> ～ 本市のごみ処理の歴史と将来 (食品ロス削減の視点も含めて) ～ (宇都宮市環境学習センター センター長 釜井 孝夫)	3月14日(土) 10:00～12:00 環境学習センター (管理棟大会議室)

◎問い合わせ・申込み先
 宇都宮市環境学習センター(担当:釜井)
 〒321-0126 宇都宮市茂原町777-1
 ☎028-655-6030 休館日:月曜日